

第2回 集団救急事故訓練

令和元年11月18日（月）南消防署において、第2回集団救急事故訓練を実施しました。

南消防署では、令和元年9月30日（月）にも同様の訓練を実施しましたが、前回の課題と反省を踏まえ、ひとりでも多くの方の命を救い最善の結果をもたらせるよう、第2回の訓練を実施しました。

この訓練は、多数の傷病者が発生した交通事故現場において、いち早く重症者を発見し、かつ適切な救命処置を施して、速やかに適応病院へ収容することを主眼とした訓練であり、いつ何時発災するか分からない集団救急事故に備え、事前に集団災害を想定した訓練を実施することで、災害時に必要な判断、搬送先医療機関の選定など各隊の判断能力の向上を目的としています。

今後も訓練を継続的に実施して、実践的な災害対応力の強化に努めて、市民のみなさまの安全・安心を守ります。

